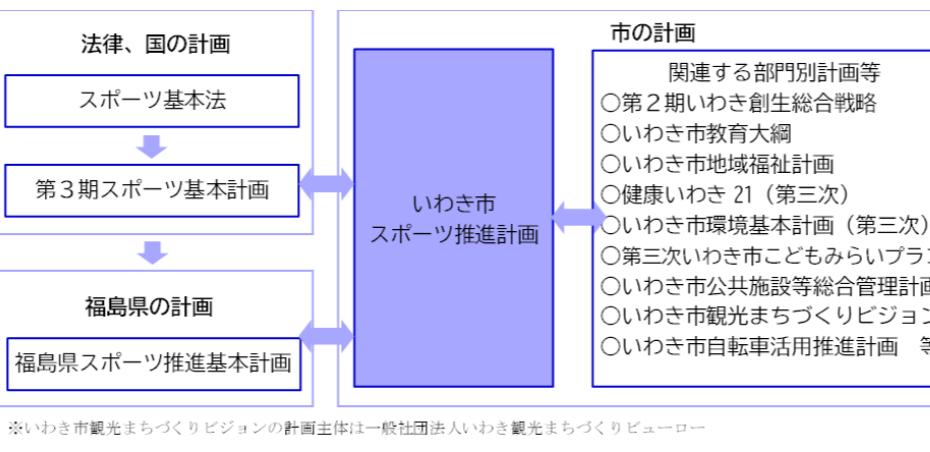


計画見直しの方針

今回は、中間見直しであり、市民のスポーツ活動の現状を把握するために実施したアンケート結果については、地域別、世代別など属性分布に配慮した調査が実施できなかったことから、「参考値」といたします。

計画策定時に掲げた基本方針「スポーツでつながるまち いわき」をめざし課題解決に必要な【参加促進・基盤整備・地域活性化】について、10の基本目標を継承しつつ、国の第3期スポーツ基本計画や県のスポーツ推進基本計画を反映し、さらに、現計画策定後の現状、社会情勢を踏まえた修正を行いました。

計画見直しの位置づけ



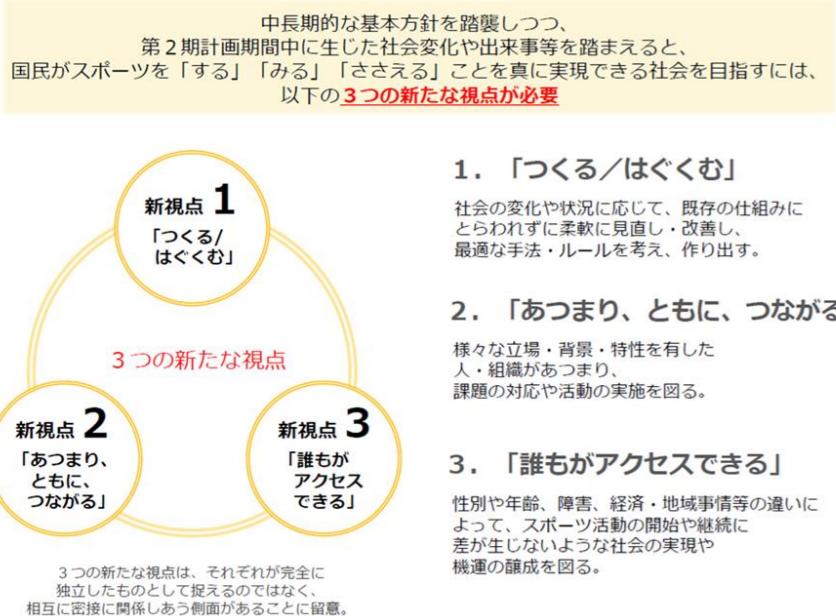
計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。なお、本市を取り巻く社会経済情勢の変化や計画の進捗状況等を分析・評価し、必要に応じた見直しを、5年を目途に行うものです。

計画	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12
いわき市スポーツ推進計画						見直し				令和3年度～令和12年度
いわき創生総合戦略					令和3年度～令和7年度					
国のスポーツ基本計画			第3期スポーツ基本計画							
県のスポーツ推進基本計画				福島県スポーツ推進基本計画 (令和4年度～令和12年度)						

見直しの方法 (P 6～P24)

- 各種データから判明する現状の把握
 - スポーツの実施状況等に関するアンケート調査
 - 回答数272件 地域別、世帯別など属性分布に配慮した調査を実施できず、回答数も少ないため「参考値」とする。
 - 「新体力測定」など各グラフ等の差し替え
- 社会情勢の反映
 - 現計画策定期から現在までの、社会情勢の変化
 - 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によってスポーツ活動が制限されたことなどを踏まえた、スポーツ活動の変化
 - 市内のスポーツ施設の整備方針等
- 第3期スポーツ基本計画/スポーツ推進基本計画 の反映
 - 基本的な考え方、方針等を現計画に反映



現状から見た課題 (P25～P27)

3つの課題ごとに、現状把握した内容を反映すると…

- 生涯にわたってスポーツに取り組むために
 - 子どもの健康な体づくり【新体力測定等】
 - 小中学生の体力 全国、福島県の平均値を大きく下回る
 - 肥満者割合 国との対比 男子：小5 1.5倍 女子：小2 1.7倍
 - スポーツ活動の重要性を発信し、活動を支える。
- 働く世代・子育て世代のスポーツの機会
 - DX 【スポーツ基本計画】
 - デジタル技術を活用した新たなスポーツの機会等の創出
- スポーツ環境を整えるために
 - スポーツ指導者の育成・充実【スポーツ基本計画等】
 - 中学校部活動の地域展開等を想定
 - 高齢化等に伴う指導者数減少を踏まえた、指導者の育成
 - スポーツ施設・設備の充実
 - 市の個別施設計画を基に、利用者が安全かつ安心して利用できる施設を、適正配置できるあり方を検討し、維持管理することが必要

計画の基本方針と目標 (P28～P31)

「スポーツでつながるまち いわき」

「健康で豊かなスポーツライフの実現とスポーツとともに生きるまちづくり」をめざし、課題解決のために必要な【参加促進・基盤整備・地域活性化】について、10の基本目標の観点を整理。

変更しない



その他の修正

- いわき市スポーツ協会の表記
いわき市体育協会が、令和8年4月よりいわき市スポーツ協会に名称変更することを踏まえ修正
- 令和12年度の改定に向けて
現行の計画期間が終了する令和12年度に向けて、改定の考え方を記載 (P46 第5章計画の進行管理 3 改定に向けて)

今後のスケジュール

- 令和8年1月～ パブリックコメントの実施
- 令和8年2月13日(金) 第3回中間見直し検討委員会
- 令和8年3月 スポーツ推進審議会に提出